

製品名: クロトニルヒストン H2B (Lys12) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87546**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:14 kDa; Observed MW:14 kDa

抗原情報

遺伝子名	Crotonyl-Histone H2B
別名	Crotonyl-Histone H2B
遺伝子 ID	3018
SwissProt ID	P33778
免疫原	ヒトヒストン H2B の Lys12 周囲の残基に対応する合成クロトニルペプチド

背景

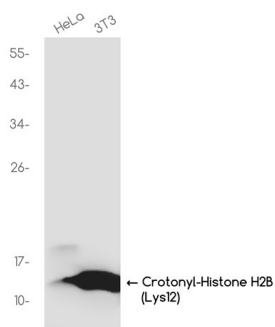
ヌクレオソームの中核構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA の

アクセスを制限します。そのため、ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。DNA へのアクセスは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されています。

研究分野

-

画像データ



クロトニルヒストン H2B (Lys12) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa、3T3 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。